

2020年11月8日 NO.55-45

《開会 午前10時30分》		— 礼拝式順序 —	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
		奏楽	S 執事
前 奏			
礼拝への招き	ヨハネの手紙一 1章7節～10節		
挨拶			
※賛美	詩編歌 121 (1)		
祈 禱			
罪の告白			
静 思			
赦しの宣言			
平和のしるし			— 神の招き —
照明の祈り			
聖書朗読	ヨハネによる福音書 2章1節～12節 (新約165頁)		
説 教	「溢れ出る恵み」		
祈 禱		吉田謙牧師	
静 思			— 神の言葉 —
※賛美	136 (1)		
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問96 (週報裏面)		
※十 戒			
献 金	U姉妹・Y兄弟・T姉妹		
執り成し		吉田謙牧師	
主の祈り	(週報裏面)		— 感謝の応答 —
※頌 栄	540		
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	40-5 (讚美歌21)		
報 告	礼拝当番 I 執事・G姉妹		— 派 遣 —

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。
私たちの罪は、自分一人で負うには重すぎます。
あまりにも確かで、隠すことができません。
あまりにも複雑で、ときほぐすことができません。
あまりにも深くて、はかることができません。
くちびるが震え、言葉にするのを恐れます。
私たちにふさわしいのは、永遠の火による裁きです。
変えることのできない過去の罪から解放してください。
変えることのできる未来の可能性を開いてください。
日々、キリストに似る者となるように、恵みを増し加えてください。
世の光であるイエス・キリストによって祈り願います
アーメン。

司式 しばらく目を閉じて、悔い改めと赦しの願いに心を集めましょう。
静思の時間をもちます。(40秒)

赦しの宣言

司式 神の恵みによって宣言します。
主イエス・キリストの十字架を信じるあなたがたは、
罪を犯すことがあっても新しい人です。
罪を犯すことがあっても神の子です。
神は砕かれた魂を何よりも喜んでくださいます。(詩編51:19)
主イエス・キリストは罪を犯した女に言われました。
「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。
これからは、もう罪を犯してはならない。」(ヨハネ8:11)

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 Y先生
 〈お話〉 G先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇執事会 1:00~

《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2020/11/1		男性	女性	男児	女児	合計
集	礼 拜	15	31	4	2	52
	祈 禱 会	1	1	0	0	2
	求 道 者 会	1(4)	5(6)	—	—	6(10)
	オリーブキッズ	—	—	—	—	—
会	礼拝の恵み	—	—	—	—	—
	教 成 人 科	7	17	—	—	24
	幼 稚 科	5	5	1(0)	2(0)	3(0)
	小 学 生	—	—	1(2)	0(1)	1(3)
統 計	中 高 生	—	—	2(1)	0(0)	2(1)
	献 金	礼 拜		37, 850		0
		教会学校		2, 500		0

今週の集会

- ◇祈 禱 会 11月11日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 旧約聖書の学び
- ◇相 談 日 11月11日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 11月12日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会と合流)
- ◇求道者会 11月12日(木) 午後2時~ 受洗準備会

次週の集会 (11/15)

- ◇教会学校 〈司会〉 U先生
 (ネット) 〈お話〉 Y先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼 拜 〈説教〉 吉田謙牧師「新しい礼拝」
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書2章13節~22節
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌121・521・541
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 K姉妹
 〈献金〉 Y兄弟・T姉妹・U姉妹
 〈礼拝当番〉 I執事・G姉妹

◇滋賀摂理教会小会(オンライン) 午後3時~

お知らせ

- ◇今年のクリスマスに受洗・信仰告白を希望される方は、早めに牧師までご連絡ください。準備会を始めます。
- ◇11月29日の礼拝後に信仰懇談会を予定しています。準備の都合上、昼食の要否を含めて、受付にてお申込み下さい。
- ◇リジョイスの次年度の購読を希望される方は、年間購読料3,000円(大学生以下2,000円)、を添えて受付までお申し込みください。締切：11月15日(日)
- ◇石川ヨナ姉妹のコンサート動画の配信を始めています。教会のホームページから視聴できます。案内ビラが出来ましたので、ご利用ください。
- ◇密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにしてください(家族は例外)。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をしてください。
- ◇祈禱会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。11月15日放送予定：川瀬弓弦先生(恵泉教会)「つまずき倒れても」
- ◇今週の牧師予定

11月9日(月) 午後12時~2時 中会教師会 於：板宿教会
 11月9日(月) 午後2時~3時 中会教師の働きに関する委員会 於：板宿教会

11月 9日(月)午後3時～6時 中会定期会 於：板宿教会
11月10日(火)午前9時～ 中会伝道委員会 於：板宿教会

1 1月の祈禱課題

- ①10月25日に洗礼を受けられたH姉妹とMくん(幼児洗礼)を覚えて。
- ②9月6日に加入されたT姉妹のために。 ③信仰懇談会のために。
- ④クリスマスに受洗する予定のY姉妹とY姉妹のために。
- ⑤クリスマスの諸準備のために(12/13 CSクリスマス, 12/20 クリスマス記念礼拝・祝会)。
- ⑥西部中会第二回定期会(11/9)のために。 ⑦新型コロナウイルス感染症予防のために。
- ⑧石川ヨナコンサート動画配信のために。 ⑨神学校のために。 ⑩闘病中の方々を覚えて。
- ⑪求道者の方々を覚えて。 ⑫川島利子姉妹のために。 ⑬年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑭豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑮滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑯11月生まれの方のために。

今月の掃除当番 K姉妹・G姉妹・S姉妹・H姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「神の民の選び(アブラハム)」

旧約聖書 創世記13章1節～18節：祝福の約束(アブラハム)

新約聖書 ガラテヤの信徒への手紙3章1節～14節：アブラハムとキリスト

「ここで別れようではないか。あなたが左に行くなら、わたしは右に行こう。あなたが右に行くなら、わたしは左に行こう」(創世記13:9)

「さよならだけが人生さ」というわけではないにせよ、生涯の中で私たちが何度か、「さよなら」を言わねばならない時が訪れることは事実です。

創世記に描かれたアブラハムの人生にも、重要な別れの場面がたびたび出てきます。故郷との別れ、親との別れ、ロトとの別れ、イシュマエルとの別れ、妻サラとの別れ、そしてわが子イサクやすべての家族、地上の生涯そのものとの別れ……。

それぞれの別れの理由は、アブラハム自身の決意によるものであったり、やむをえない事情に追いつめられてのものであったり、死という不可抗力の出来事によるものであったりと、決して一様ではありません。別れはひとつの関係の終わりであり、喪失であり、苦痛をもたらすものであるとともに、それはまたひとつの区切りであり、さらにはまた新たな出発でもあります。

私たちがそのような終わりであり始まりである数々の別れを体験します。寂しさや不安や恐れ、そしてまた希望や期待など、さまざまな思いを味わいつつ、私たちの人生は過ぎ去っていくのです。

けれどもキリスト者は、そうした別れの場においても、神が私たちと共におられることを信じています。私たちのすべての経験や思いのかたわらに立ち、それらすべてを私たちと共に受けとめながら、どんな時、どんな場面にあっても、神が私たちと共にいてくださることを信じているのです。たとえその別れが、私たちを「右」に行かせようと、あるいはまた「左」に行かせようと、そのどちらにも神は共にいてくださるのです。いついかなる時にも、神は私たちと共にいてくださるのです。アブラハムが「信仰の父」と呼ばれたのは、実にこの一事を信じていたからにはほかなりません。

「信仰によって生きる人々こそ、アブラハムの子であるとわきまえなさい。……信仰によって生きる人々は、信仰の人アブラハムと共に祝福されています」(ガラテヤ3:7, 9)

私たちがまた神に招かれた神の民のひとりです。その招きに応じて歩んだアブラハムの姿を想いつつ、私たちもまたその後連なる者として、「信仰の人」として生きることを願い求めましょう。

ウエストミンスター小教理問答

問96 主の晩餐とは何であるか。
答 主の晩餐とは、キリストの御定めに従ってパンとぶどう酒を与えること、また受けることによって、キリストの死が示され、そしてふさわしい陪餐者が、身体的、肉的にでなく信仰により、自身の霊的栄養と恵みに成長することのために、キリストの体と血と、そしてそのすべての祝福にあずかるものとされる礼典である。

使徒信条

われ天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。